



しゃきょう

2020年4月号174号

社協だより

●発行 社会福祉法人三宅島社会福祉協議会 〒100-1211 三宅島三宅村坪田 3053 電話 04994-8-5888



福祉バザー開催します！



日時：令和2年4月26日（日）

10：00～12：00 くらい

場所：阿古体育館

どなたさまもお誘いあわせの上、ご来場ください！

福祉バザー出店者募集！

福祉バザーの会場で、出店しませんか？

多くの島民の方が来場されますので、

この機会におうちで不要になったものを
ご自身で販売してみませんか？

雑貨、食品などなど販売するものは自由です！

たくさんの出店者さんをお待ちしております！

応募方法→社協（8-5888）に連絡してください。

応募締切→4月15日

担当：早川 電話：8-5888





ボランティア保険 行事保険のご案内



ボランティア保険・行事保険をご存知ですか？

★ボランティア保険

- ①ボランティア活動中の事故によりボランティア本人がケガをした場合
- ②ボランティアの方々がボランティア活動により他人に対して損害を与えたことにより損害賠償問題が生じた場合

【上記①・②を補償する保険がボランティア保険です】

ボランティア保険では「対象となるボランティア活動」などいくつかの条件がございます。この条件にあてはまらない場合やこの保険の「対象とならないボランティア活動」がございますのでご注意ください。

※ボランティア保険は年度ごとの加入となっておりますので、毎年申し込みが必要となります。年度初めに加入された方も年度途中で加入された方も年度の3月までで保険は失効となります。

※三宅島社協では島内ボランティア活動を希望される方、活動している方に対しボランティア保険の保険料（Aプラン）の助成を行っています。

★行事保険

国内において福祉活動やボランティア活動などを目的として、または市民活動の一環として非営利の団体が主催する行事参加中に

- ① 行事参加者が偶然な事故でケガをした場合の損害補償
- ② 行事主催者が行事参加者など他人の身体や財物に損害を与え行事主催者が法律上の賠償責任を負った場合の賠償責任補償

【上記①・②を補償する保険が行事保険です】

★行事保険（当日参加型）

補償内容は上記行事保険と同じですが参加型の場合は事前に人数の確定が難しい行事にも対応可能となっております。

※行事保険・行事保険（当日参加型）にご加入の場合は保険料をお支払いの前に必ず事前にご相談ください。保険対象とならない行事が数多くあり、保険料を支払ったのに保証できないという場合もございます。尚、行事保険の保険料については開催10日間までの保険料支払いとなりますので、早めにご相談ください。

※三宅島社協でお受けできない行事内容につきましては島内あいおい損害保険代理店三宅島（2-0100）さまでご相談に乗って頂ける場合がございますが、こちらも行事内容によっては保険対象外となることもございますのでご容赦ください。

ご不明な点等がございましたらお気軽に三宅島社協石塚（8-5888）までご連絡ください。

三宅村社会福祉会館（集会室）の利用について

三宅村社会福祉会館の集会室は「高齢者福祉」「障がい者福祉」「児童福祉」等の地域福祉の推進を図るため、下記内容にて利用いただけます。

開館日：平日（祝日を除く）9：00～17：00

休館日：土・日祝日 年未年始

利用料：09：00～12：00 →300円

12：00～17：00 →460円

※利用料減免または利用料免除となる場合もございますので社協にお問い合わせください。



利用希望の方は社協（8-5888）までお申込みください。

令和2年度 助成金の申込みについて

社協では三宅島島内で住民活動を行っている団体の活動を援助する事業を行っています。ボランティア活動やスポーツ、文化活動などさまざまな団体へ助成を行っています。申請を希望される団体の方は社協に専用の申請書をご用意しておりますので、そちらにご記入の上、5月29日（金）までにご提出ください。提出期限を過ぎますと受理できませんのでご了承ください。

尚、昨年助成を受けている団体は実績報告書を5月29日（金）までにご提出ください。

実績報告書の提出がない団体は次年度の申請はできません。

【金額】 1団体5万円以内

【締切】 令和2年5月29日（締切厳守でお願いします）




詳細につきましては社協（8-5888）までお気軽にお問い合わせください。

ちけん通信

Vol.12 生活費の支払いが不安です…

Q.

ひとり暮らしの母が認知症になってしまい、お金の使い方がなんだか変になってきたように思います。生活費の支払いなどどうなっているのか不安です。家族は別の場所で暮らしています。「ちけん」でなにかサポートしていただけますか？



そうだ！
社協の地権に
相談して
みよう！

地権担当のヤナガワです。

ご相談ありがとうございます。離れてひとり暮らしされているお母さまの事、大変心配ですよね。近所に他のご家族もいらっしゃらないようでしたら、日々どうやって生活されているのか不安になられるかと思えます。ちけん事業では手続きやお金の管理などでひとり暮らしが不安な方への生活の支援をすることに加えて、離れて暮らすご家族へ必要に応じた近況のお知らせやご本人から家族へ伝えてほしい心配ごとをご家族にご連絡しています！家族同士が離れて暮らすことで見えない不安を解消できるようサポートしていますのでまずはお気軽にご相談ください！



「地権（ちけん）」では、判断能力に心配がある方を対象として、福祉サービスの利用に関する相談に応じ、助言や情報提供を行う事で本人による選択や契約を支援する事業です。

上記のような心配ごとや不安ごとがございましたら三宅島社協地権担当：柳川（やながわ）【直通 8-5883】まで！



高齢者ふれあい会食会

次回の開催は未定です！

コロナウィルスの終息までしばらく会食会はお休みさせていただきます。

開催につきましては IP 等でお知らせいたします！

楽しみにされていた方、本当にごめんなさい！

認知症・転倒予防のための木曜サロン

日 時：毎週木曜日 9：30～13：30

場 所：神着老人福祉会館

内 容：会場設営・参加者との話し相手などなど

問 合：めぐりケアセンター（前田）

☎090-2655-1529

坪田常盤クラブ（月曜サロン）

日 時：毎週月曜日 9：00～11：30

場 所：坪田福祉会館

内 容：会場設営・参加者との話し相手
などなど

問 合：堀井副会長 ☎090-4541-9277

認知症・転倒予防のための阿古サロン

日 時：毎月第1・3火曜日 9：30～11：45

場 所：阿古福祉会館（旧阿古保育園）

内 容：会場設営・参加者との話し相手などなど

問 合：包括支援センター ☎5-1832

社協 福祉バザー

日 時：4月26日（日）9：00～

場 所：阿古体育館

内 容：会場設営など

問 合：社協早川 ☎04994-8-5888

ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア
情
報



認知症・転倒予防のための伊豆サロン

日 時：毎月第2・4水曜日

10：00～13：15

場 所：伊豆老人福祉会館

内 容：会場設営・参加者との話し相手などなど

問 合：包括支援センター ☎5-1832

三宅島社協では、ボランティアを必要とする個人・団体などからの相談・受付をしております。また島内でボランティア活動を行う方につきましてはボランティア保険料の一部助成を行っています。お気軽にご連絡ください。

障がい福祉

いぶきだより



開所日時：月・水・木（10：00～15：00）

三宅村地域活動支援センター「いぶき」は障がいのある方の働く作業場と楽しく過ごせる場所です！

2月のいぶき活動

【緑化活動】4月1・8・15・22日（全水曜日）

【外出支援】4月16日

毎月1度の工賃支給日に島内の商店で買い物をします！



販売会ご来場ありがとうございました！

寒い中、足を運んでいただき誠にありがとうございました。
ゆびあみマットやさりを織りのバッグやポーチ、わらじやぞうきんなど、力を合わせてみんなで作りました。



販売会に向けて準備も順調に進み、来ていただいた方に嬉しそうに作ったことを話している様子も見られました。毎回、活動日にはコツコツとそれぞれの得意分野で作業を進めています。春になり、今度は苗植え作業など緑花の活動も増えていき、元気に過ごしていけたらと思います。



男の料理教室開催しました！



まず初めに齋藤事務局長の講習です！



早川主任とみんな健康体操！



柳川主事が「男の料理」を教えます！



できあがり！



みんなでおいしくいただきました！

メニュー
カレードリア
お吸い物
ブロッコリーサラダ
五目豆の白和え

今回の「男の料理教室」は女人禁制！本当に男性だけの料理教室でした！包丁も火も使わない男の料理教室！6名の男性参加者の方と齋藤局長、早川主任、柳川主事で行いました！おそろいの赤いエプロンを付けてみなさんが真剣に料理をされる姿が勇ましくもあり、微笑ましくもありました。次回への課題はたくさんありそうですが、今回の料理教室は成功といっても良いのではないのでしょうか。「男の料理教室」改め「男だらけの料理教室」また、次回お会いしましょう！

第15回マイストーリーに登場して下さった井澤庄一郎さんが永眠されました。(享年93歳)海が大好きな方でした。これからも三宅島の海と私たちを見守ってくださいます。謹んでご冥福をお祈りいたします。ラッパのおじちゃん、ありがとね。



みやけしま社協だよりは5月号(163号)より「印刷工房めじろ作業所」さんで印刷・製本していただいています！

特定非営利活動法人羽ばたく会 身体障がい者の社会参加と活動の場 **印刷工房めじろ作業所**

〒182-0022 東京都調布市国領町1-3-1 調布セントラルアパート1階 TEL/042-443-1633 FAX/042-443-1632

へん しゅう こう き
編集後記

4月の広報が発行されますが、まだまだ冬の中にいるような気分です。コロナウィルスが流行し、この広報誌がみなさんの手元に届くころには終息しているといいなあ。と思います。会食会も開催できずに、みんなワイワイできる日はいつくるのだろうかと思んなことばかり。みんな無事で会食会に参加してくれることを願うばかりです…。日々、予防に努めてくださいね。すぐに会える日が来ると信じています。

ちいき けいじばん 地域の掲示板

風のカフェ

(認知症等介護者のためのカフェ)

風のカフェではご自宅で介護に向き合われている方や、これまで介護を経験された方々のお越しをお待ちしています。また、介護を受けられているご家族の方も一緒にご参加いただけます。

4月の開催日についてはIP端末にてお知らせいたします。

問い合わせ 風の家 5-1470
役 場 5-0904

三宅島巨樹の会「やどり木」からのお知らせ 第1期(令和元年度)総会開催

4月26日(日) 14:30~文化会館和室

総会前13:30~14:15「オオシマザクラと日本の桜」
※新型コロナウイルスの件で日程変更します。4月5日観察会は中止いたします。

三宅島の巨樹調査3000本達成(2月23日)致しました。
貴重な情報、応援ありがとうございました!

問合せ 090-6875-5627 佐久間

坪田地区ビーチクリーンクラブ

~三池浜ビーチクリーンのご案内~

日 時 令和2年4月18日(土) 8:30~

集合場所 三池園地バス停前

主 催 坪田ビーチクリーンクラブ

※軍手・ごみ袋はクラブで用意致します!
※雨天の場合は中止となります!

社協だよりでは地域で活動されているサークルや住民活動のお知らせを「地域の掲示板」としてお知らせするお手伝いをしています。掲載希望の方は社協(8-5888)までご連絡ください。

寄付金のお知らせ

下記の方から三宅島社会福祉協議会へご寄付頂きましたのでご報告いたします。

井澤 鶴良さまより 亡父 庄一郎さまの香料より 組織運営事業のために

しゃきょうのちえぶくろ ~エイプリルフール~



4月1日は「嘘をついてもいい日」のエイプリルフール。その起源はさまざまな説があり、はっきり

りとはわかりません…世界共通の風習で、ユーモアあふれる嘘やいたずらを楽しむ日になっ

ています。でも、この日以外は嘘はだめですよー!

職員紹介

海と地域の皆さんに惹かれ…

2月から入職した「山本 朱菜(やまもとあやな)」です。
私はスキューバダイビングに熱中し、色々な離島で潜っている中で三宅島と出会い、海と地域の皆さまの魅力にひかれて移住してきました。地域の皆さんとの出会いを楽しみ、島の文化や行事を大切にしながら日々、仕事に励みたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



マイ・ストーリー

あなただけの物語、聞かせてください。

第30回
浅沼正長さん
の物語

あの時から、オレは太鼓の「とりこ」だよ。

昭和25年6人兄弟の4番目として神着で生まれた浅沼正長さん69歳。

6人兄弟で唯一の男の子だったので周りからとにかく可愛がられた幼少期だった。

目立たないおとなしい男の子だったが、中学生の時に1,500m走の記録大会がありそれに向けてとにかく練習した。家から学校までの往復を走り込んだ。練習の甲斐あって1,500m走の記録大会で優勝した。この時に「人より何倍も努力すれば、心は強くなるんだ」と思ったという。19歳の時に先輩が太鼓を叩く姿を見て鳥肌が立ったほど感動した。観光客に見せるものが無いから太鼓を叩いてほしいと頼まれた。軽い気持ちで「いいよ」と返事をした。自分の太鼓を披露した時に太鼓を楽しんで叩いている自分に気が付いた。純粋に音を楽しんでいる自分に感動した。その太鼓を見て多くの人が

楽しんでいる事にも感動した。決して太鼓が上手なわけではなかった。だから、人より多くの努力が必要だと感じた。太鼓が上手に叩けなくても丁寧に叩いて練習を積み重ねていく事ととにかく太鼓を楽しみながら叩いていく事が大切だった。毎晩自宅のガラスに映る自分を見ながら練習した。かっこいいと思う人がいれば真似した。練習も楽しんだ。練習は自分にとってはいつでも本番だった。とにかく太鼓に夢中だった。太鼓を始めた時は天王祭を4、5人で最後まで叩き続けた。(現在の天王祭では10数人で叩いているそうです)神着郷土芸能保存会以外にも青年団やウィンドサーフィン、柔道、バレーボール、自分の興味のある事は何でも挑戦した。そして、自分が納得するまでやった。「とにかく何でも楽しみながらやったよ。でも、妻に苦勞かけたかな。とにかく妻には感謝してるよ。」と語った。奥様の良江さんに正長さんはどんな方ですか?と尋ねると「夫は人を大切にするととても優しい人です。そして、とても努力家です。」と答えてくれた。2人のお話から浅沼さんご夫婦の愛情の深さが伝わってきた。神着郷土芸能保存会で現在、「伝承者：次の世代を担う人達に芸能保存を伝承していく者」という立場となり、「自分のできる事を貢献していきたいと思ってるよ。」と話してくれた。これからの時代を担う人たちには「自分の好きなことはとにかく楽しみながらやり続けてほしい。」正長さんからそんなメッセージも頂きました。多くの人々を魅了する正長さんの太鼓について若い世代の方に「浅沼さんの太鼓のすごい所ってどこですか?」と聞いてみました。「正長さんみたいな太鼓の音を出せる人はいない。音が軽やかでまるで太鼓と遊んでいるのがわかる

ような音。」「太鼓の先生と言えば正長さんです。太鼓を叩く姿がかっこいいのももちろんですが、優しい人柄があふれ出る太鼓の音、楽しくて誰もがのってしまう太鼓の音、これからも憧れの存在です!」正長さん、これからの時代を担う人たちに正長さんの「優しく楽しい音」届いていますよ。正長さんのお人柄だからこそ出せる音なんだとしみじみ思いました。楽しむことの大切さを教えてくれるマイストーリーでした!突然の取材にも快く受けて頂きありがとうございました。正長さんの丁寧に努力を積み重ねたマイストーリーと楽しい取材の時間ありがとうございました!これからも、正長さんの「音」多くの人に聞かせてください。機会があれば私にも聞かせてください。楽しみにしています



神着在住の浅沼さん



イベントで太鼓を披露する浅沼さん